

平成19年度 事務事業評価表	担当	産業環境部 産業振興課	内線等	1262
事務事業名	商工会議所運営支援事業		事業コード	1. 一般事務事業(ソフト事業)
根拠法令等	なし		Eなし	

総合計画での位置付け

基本目標	5. にぎわいと活力あふれるまちづくり	施策名	商業
------	---------------------	-----	----

事務事業の内容

対象(受益者)	蒲郡商工会議所に対して
手 段	補助金を交付することにより
想定する成果	中小企業及び小規模事業所の資質の向上を図ると共に地域経済の活性化に取り組む。

事業の概要

項 目	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度計画
経営巡回・窓口相談指導回数	2,436回	2,216回	1,400回
講習会の開催等による指導人数	478人	421人	400人
蒲郡商工会議所運営事業補助金	2,500,000	2,500,000	2,500,000
小規模指導事業補助金	3,800,000	3,634,000	3,800,000
小規模指導事業補助金補助対象額	6,863,384	59,351,833	62,050,000

成果指標

成果指標名	経営指導等実施人数(相談は1回につき1人)	補助対象事業に占める補助金の率
成果指標の説明	巡回・窓口相談指導+講習会等の開催による指導	補助金交付額/補助対象額×100

事業の進捗状況 ( 一般 会計 ) (単位:千円)

		平成18年度決算(実績)				平成19年度決算(実績)				平成20年度予算(計画)			
成果指標		2,914人				2,637人				1,800人			
成果指標		55.4%				6.1%				6.1%			
事業費	事業費	6,300				6,134				6,300			
	人件費	778				781				785			
	(人数)	正規	0.1	非常勤		正規	0.1	非常勤		正規	0.1	非常勤	
	合計	7,078				6,915				7,085			
財源内訳	国												
	県												
	市債												
	その他												
	一般財源	7,078				6,915				7,085			

事務事業内容の評価

項目	課内評価		部長評価		評価の説明(問題点)
	19評価	16評価	19評価	16評価	
達成度	1	2	1	2	一部事業において実績が過大に報告されていたと県より指摘を受けたが、今後は改善策に基づいて適正に実施される。
経済効率性	2	2	2	2	県補助金を活用し有効に実施できた。
事務効率性	2	3	2	2	蒲郡商工会議所への補助事業で会議所が主体となって実施した。
必要性	2	2	2	2	蒲郡市内における商工業の総合的な改善、発達を図っている。
小計	7	9	7	8	
施策への貢献度	2	-	2	-	商工業の発展に必要な事業。
合計	9	9	9	8	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	B	B	中小企業の多い本市にとって、経営全般にわたっての相談指導、情報の提供及び個々の事業所の資質の向上を図り、地域経済の活性化に必要な事業である。
------	---	---	---	---	--

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

前回(H16評価時)「今後改善すべき点」として記載した内容及びその実施状況

前回(H16評価時に)記載した「今後改善すべき点」
蒲郡商工会議所運営事業補助金については、今後必要な実施事業への補助に変更するよう検討が必要である。
上記改善点の実施状況
会議所が行う一般事業への補助を継続すると共に、平成19年度から癒しとアンチエイジング推進事業及びジャパンプランド育成支援事業を実施し地域経済の活性化に努めている。

今後さらに改善すべき点

平成21年度予算に反映する項目

今後の方向性

**現状維持**

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】

内部管理事務事業、義務的事业は必要性を、また施策名がその他のものは施策への貢献度を評価していません。

